

湛水土中（カルパー）直播栽培特報 第2号

令和1年5月
富山市農業協同組合
富山農林振センター

～JA富山市米品質向上生産運動展開中～

- ◎ 苗立後は、**浅水管理**を徹底し、初期生育の促進に努めましょう。
- ◎ 5月下旬頃から茎数は急激に増加します。**溝掘りは早め**に実施し、遅れずに**中干しを開始**しましょう。

1 出芽期以降の水管理

① 苗立後～6月上旬 【浅水管理】

- 朝夕かん水・日中止め水で水深3cm前後の浅水管理で生育を促進し、早期に分げつを確保しましょう。
- 表層剥離の見られる圃場は、2日程度の田干しを行い田面を落ち着かせて下さい。

② 5月下旬～6月上旬 【溝掘】

- 溝掘りは6月上旬までに必ず実施しましょう。
- 溝は10～15条に1本の割合で掘り、水尻としっかり連結しましょう。

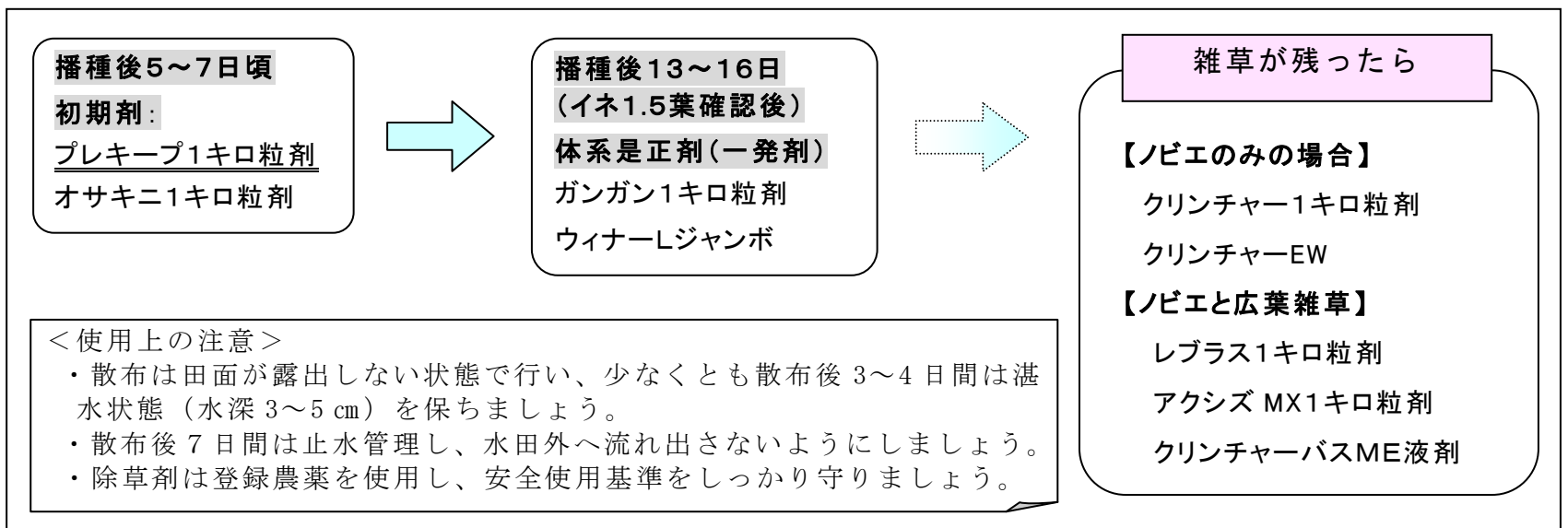
③ 6月上旬 【中干し開始】

- 1m間の茎数が100本程度になったら遅れずに中干しを開始しましょう。
- 土の表面に小さな亀裂が入り、田面が硬くなるまで田を干しましょう。



中干し開始時期の生育量

2 雑草防除



3 葉いもち防除

○ 葉いもちの発生を防止するため、予防粒剤を散布しましょう。

散布時期	薬剤名	使用量	備考
6月10～15日 (中干し後)	オリゼメート1キロ粒剤	1kg/10a	散布後4～5日程度は「湛水状態」を保ち、7日間は落水や掛け流しをしない

春の農作業安全運動展開中(5/31まで)